



急性虫垂炎治療成績の後方視的研究

当科にて 2011 年 4 月から 2019 年 12 月までに虫垂炎症の治療を受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「急性虫垂炎治療成績の後方視的研究」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2011 年 4 月から 2019 年 12 月までに日本医科大学付属病院消化器外科にて、虫垂炎のために治療を受けられた患者さんの治療成績を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：急性虫垂炎治療成績の後方視的研究

研究期間：研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究責任者：日本医科大学付属病院 消化器外科 病院教授 山田岳史

(2) 研究の意義、目的について

本研究では虫垂炎を単純性虫垂炎と複雑性虫垂炎に分類し、それぞれの適切な治療法が何であるかを検証することを目的といたします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2011 年 4 月 1 日より 2019 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院消化器外科にて急性虫垂炎の治療を受けた患者さんのカルテデータ及び画像データを解析し、虫垂炎を単純性虫垂炎と複雑性虫垂炎と分類することが妥当であるか、適切な分類方法、それぞれに対する適切な治療法、等についての検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

カルテデータ：術後合併症、出血量、手術時間、手術所見、手術法、入院日数、採血データ、等

画像データ：膿瘍の有無、虫垂径、虫垂結石の有無、腸閉塞の有無、等

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 消化器外科 武田幸樹

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：24215

メールアドレス：take-yokohama@nms.ac.jp